

第 54 回福井県病院薬剤師会定期総会

日時：令和 4 年 5 月 24 日（火）18：30～

場所：WEB 開催

会議次第

開会の辞		小川副会長
会長挨拶		後藤 会長
議長登壇		
一、報告事項		
第 1 号 令和 3 年度各委員会事業報告	資料 No.1	塚本理事
	資料 No.2	新田理事
	資料 No.3	小川副会長
	資料 No.4	吉田理事
	資料 No.5	佐野副会長
	資料 No.6	古川理事
第 2 号 令和 3 年度会計報告	資料 No.7	渋谷理事
第 3 号 令和 3 年度監査報告	資料 No.8	吉村理事
二、議案		
第 1 号 令和 4 年度各委員会事業計画（案）	資料 No.9	塚本理事 新田理事 小川副会長 吉田理事 佐野副会長 古川理事
第 2 号 令和 4 年度予算（案）	資料 No.10	渋谷理事
第 3 号 福井県病院薬剤師会会則 改正（案）	資料 No.11	奥村理事
三、その他（連絡・報告事項）		
第 1 号 ウクライナへの支援のための支援金の拠出について	資料 No.12	
四、役員改選に関する件		
第 1 号 会長、副会長、監事 選出	資料 No.13	
議長降壇		
閉会の辞		佐野副会長

一、報告事項

第1号 令和3年度各委員会事業報告

資料 No.1

学術委員会事業報告

① 委員会開催報告

○第1回学術委員会（2021/6/11） Web（ZOOM）開催

出席：草富、古俵、佐藤、高柳、福島、森田、山田、吉川、塚本（敬称略）

議題1：委員の確認

議題2：2020年度の活動報告

議題3：2021年度の活動について

○第2回学術委員会（2021/10/15） Web（ZOOM）開催

出席：草富、古俵、佐藤、高柳、福島、前田、森田、吉川、塚本（敬称略）

議題1：委員の確認

議題2：第31回北陸ブロック学術大会の開催について

議題3：学術講演会の開催状況と研修会の計画についての活動について

議題4：全体研修会の開催について

○その他、メーリングリストを活用して随時情報交換、議論を行った。

② 事業報告

1. 全体研修会

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により今年度も開催は中止とした。

2. 日本病院薬剤師会北陸ブロック学術大会（別添資料1）

今年度は福井県が担当県として、2021年11月7日（日）にWeb形式で開催した。一般演題はオンデマンド配信（11月1日（月）～11月7日（日））、特別講演はライブ配信（11月7日（日）13:30～15:00）で行った。特別講演は舟越亮寛先生（亀田総合病院 薬剤部/管理部長・薬剤部長，日本病院薬剤師会理事・医療安全対策委員会委員長）をお招きし「医療安全対策委員会の活動計画について」ご講演頂いた。

一般演題：16題（福井：6題，石川：4題，富山：6題）

参加者：学術大会 134名，特別講演 103名

3. 学会参加助成

今年度も学会・学術集会のほとんどが Web 開催（ハイブリッド含む）となったことから、昨年度と同様に参加費（全額）を助成する形で事業を行った。

以下の学会・学術集会への参加助成の希望を募ったが、いずれも希望者はなかった。

- ・第 31 回日本医療薬学会年会： 0 人
- ・第 43 回日本病院薬剤師会 近畿学術大会： 0 人
- ・日本薬学会第 142 年会： 0 人

4. 学術講演会の開催について

昨年度と同様に集合型研修は行わず、原則 Web（ZOOM）で開催することとした。日病薬院薬学認定薬剤師制度の単位取得の機会を確保するため、北陸 3 県で開催される講演会を共有して単位を取得できるようにした。また、福井県病薬会員が講師を務める Web 研修会の開催を計画し、計 10 回開催した。

5. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 単位付与状況
別添資料 2

③ 収支報告書

別添資料 3

【別添資料1】

2021年10月吉日

富山県・石川県・福井県病院薬剤師会 会員各位

福井県病院薬剤師会
会長 後藤 伸之



第31回日本病院薬剤師会

北陸ブロック学術大会参加申込について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

先に御案内いたしました第31回日本病院薬剤師会 北陸ブロック学術大会の参加申込案内を送付いたしました。申込は次頁以降をご覧ください、2021年10月29日(金)までに参加施設より直接申し込みいただきますよう、御協力よろしく申し上げます。

今回は、一般演題16題のほか、日本病院薬剤師会 理事の舟越亮寛先生をお迎えして特別講演をライブ配信で開催いたします。

多くの先生方の参加を担当者一同、心よりお待ちしております。

記

日 時 2021年11月7日(日)
(オンデマンド配信:2021年11月1日(月)～11月7日(日))

会 場 Web開催

参加費 無料

内 容

①特別講演(ライブ配信)

「医療安全対策委員会の活動計画について(仮題)」

日本病院薬剤師会 理事 舟越 亮寛 先生

②一般講演……16題(オンデマンド配信)

学術大会事務局：福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3 福井大学医学部附属病院 薬剤部内

第31回北陸ブロック学術大会 プログラム・運営担当 古俵孝明

TEL 0776-61-3111(内線3205) FAX 0776-61-8156

E-mail: kodawara@u-fukui.ac.jp

学会参加申込方法について

① 一般演題参加の申し込み方法

<https://iryoo.com/login/630> へアクセス

北陸ブロック学術大会 HP より参加登録ボタンを選択、必要項目（所属する薬剤師会、日病薬番号、メールアドレス等）を入力してください。

iryoo.com

The screenshot shows the registration page for the 31st Japanese Hospital Pharmacists Association Hokuriku Block Academic Conference. The page has a blue header with the event title and organizer (Fukui Prefecture Hospital Pharmacists Association). Below the header, the date (November 7, 2021) and venue (WEB) are listed. A special lecture by Kenji Funahashi is also mentioned. The registration form includes fields for ID and password, a 'ログイン' (Login) button, and a '参加登録' (Register) button which is circled in red. A red arrow points from the text above to this button. At the bottom, there is a note for non-registered users and a disclaimer about the website's security.

後日、登録したメールアドレスへ iryoo.com からアカウント発行のお知らせが届くので、ログインが可能になります。（ログイン後の操作については、HP 内をご参照ください）

② 特別講演の申し込み方法

日時：2021年11月7日(日) 15:30～16:30

場所：WEB形式 [Zoom]

次頁のQRコードまたはURLより事前登録をお願いします

(※日病薬病院薬学認定薬剤師制度(領域IV-1) 0.5単位申請中)

- 単位認定には60分の参加が必要となります (Zoom ログにて確認)。
- 単位認定には、上記に加え講演会終了後に行う確認テストの受講が必須となります。
- 単位シールにつきましては後日の配布となります。
- 本研修会は、福井県病院薬剤師会主催の研修会です。単位シールにつきましては、福井県・石川県・富山県の病院薬剤師会会員のみを対象とさせていただきます。

【別添資料2】

福井県病院薬剤師会が主催・共催の研修会

(日病薬病院薬学認定薬剤師制度の単位付与状況)

	I-1	I-2	I-3	II-1	II-2	II-3	II-4	II-5	II-6
平成 27 年度(2015 年度)	0.5	1	0.5	1	0	0	0	1	0.5
平成 28 年度(2016 年度)	0	0	1	0	0	2	0.5	0	3.5
平成 29 年度(2017 年度)	1	0	0	1	0	7	0	0	5
平成 30 年度(2018 年度)	0	0	0.5	0	0.5	3	0	0	2
平成 31 年度(2019 年度)	3.5	0.5	0.5	0.5	0	1	0	0	1
令和 2 年度(2020 年度)	0	0	1	0	1	2	0	0	1
令和 3 年度(2021 年度)	0	1.5	0	0	0	2	0	0.5	2.5

通算	5	3	3.5	2.5	1.5	17	0.5	1.5	15.5
直近 3 年	3.5	2	1.5	0.5	1	5	0	0.5	4.5

	III-1	III-2	IV-1	IV-2	V-1	V-2	V-3	領域なし	
平成 27 年度(2015 年度)	0.5	9	3	1.5	1	16	0	0	35.5
平成 28 年度(2016 年度)	6	1.5	1	1.5	2.5	27	1	0	47.5
平成 29 年度(2017 年度)	6	8.5	2	1	7.5	23	1.5	0	63.5
平成 30 年度(2018 年度)	5	7	5	2	0.5	16.5	4.5	0	46.5
平成 31 年度(2019 年度)	3.5	10.5	3	3.5	0	11	6	0	44.5
令和 2 年度(2020 年度)	5.5	4.5	3	4	2.5	10.5	0	0	35
令和 3 年度(2021 年度)	8	14	3.5	4	4.5	22	3	0	65.5
通算	34.5	55	20.5	17.5	18.5	126	16	0	338
直近 3 年	17	29	9.5	11.5	7	43.5	9	0	145

(参考) 受験資格

申請年度を含め過去3年度を通算して50単位以上を取得し、かつ下記①～③を満たす

- ① 下記の項目の単位数を取得していること
 - I-1～3の各項目の中から1項目以上履修し、合計2単位以上取得すること
 - II-1～6の各項目の中から2項目以上履修し、合計4単位以上取得すること
 - III-1～2の各項目を履修し、合計4単位以上取得すること
 - IV-1～2の各項目を履修し、合計4単位以上取得すること
 - V-1～3の各項目を履修し、合計6単位以上取得すること
- ② 薬剤師認定制度認証機構から認証を受けた他の生涯研修プロバイダーから付与された単位は有効とする。ただし、日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修カリキュラムに沿った内容の研修会、かつ通算50単位のうち10単位以下であること
- ③ 毎年最低10単位以上取得していること

【別添資料3】

令和3年度 学術委員会収支報告書

収入の部

項目	金額	備考
学術委員会予算	200,000	
合計	200,000	

支出の部

項目	金額	備考
学術研修会講師謝礼	65,000	学術研修会講師謝礼一覧参照
北陸ブロック学術大会座長謝礼	2,000	北陸ブロック学術大会座長謝礼一覧参照
単位申請料、送料等	47,336	
振込手数料	3,300	
合計	117,636	
返納	82,364	会計に返納
総計	200,000	

令和4年3月31日

上記の通り報告いたします。

学術委員会 委員長 塚本 仁

会計 草富 翔太

学術研修会講師謝礼一覧

氏名	所属	謝礼	備考
山田 憲和	福井厚生病院	10,000	第1回
古俵 孝明	福井大学病院	10,000	第2回
政田 一樹	福井大学病院	5,000	第3回
上塚 朋子	福井県済生会病院	5,000	第4回
後藤 伸之	福井大学病院	10,000	第5回
森口 浩志	敦賀温泉病院	5,000	第6回
大森 丈	福井赤十字病院	5,000	第7回
森田 陽介	福井大学病院	5,000	第8回
渡邊 享平	福井大学病院	5,000	第9回
新谷 智則	市立敦賀病院	5,000	第10回

北陸ブロック学術大会座長謝礼一覧

氏名	所属	謝礼	備考
後藤 伸之	福井大学病院	2,000	図書カードとして

業務委員会事業報告

① 委員会開催報告

第1回業務委員会

- 日時 : 令和3年7月9日(金) 18:30~20:00
場所 : 株式会社ファイネス 福井支店 (WEB併用)
出席者 : (会場参加) 徳村、新田、水上、清水、浦山
(WEB参加) 宮澤、望、政田、細谷、塚本
欠席者 : 中島
内容 : 1. 令和3年度業務委員会委員について
2. 令和3年度業務委員会の活動について

第2回業務委員会

- 日時 : 令和4年3月15日(火) 18:30~19:30
場所 : 株式会社ファイネス 福井支店 (WEB併用)
出席者 : (会場参加) 徳村、新田、水上、清水、浦山
(WEB参加) 中島、宮澤、望、細谷
欠席者 : 宮澤、政田、塚本
内容 : 1. 令和3年度事業報告、収支報告について
2. 令和4年度事業計画について

② 事業報告

研修会の開催 (詳細については別添参照)

業務委員会研修会 7回 (WEB)

プレアボイド研修会 1回 (WEB)

③ 収支報告書

収入の部

年月日	項目	金額
	委員会活動費	100,000
	合計	100,000

支出の部

年月日	項目	金額
R3. 7. 9	第1回委員会 交通費 (@1,000×5名)	5,000
R3. 9. 7	第1回研修会 講師謝礼	10,000
R3. 11. 18	第2回研修会 パネリスト謝礼(@2,000×3名)	6,000
	講師謝礼	5,000
R3. 12. 2	第3回研修会 パネリスト謝礼(@2,000×3名)	6,000
	交通費(@1,000×2名)	2,000
R3. 12. 9	プレアボイド研修会 パネリスト謝礼(@2,000×4名)	8,000
	交通費(@7,000×1名)	7,000
R3. 12. 22	第4回研修会 講師謝礼	5,000
R4. 1. 25	第5回研修会 パネリスト謝礼(@2,000×3名)	6,000
R4. 2. 10	第6回研修会 講師謝礼	5,000
R4. 3. 10	第7回研修会 講師謝礼	5,000
R4. 3. 15	第2回委員会 交通費 (@1,000×5名)	5,000
	合計	75,000
	返納	25,000
	総計	100,000

令和4年3月25日

上記の通り報告いたします。

業務委員会 委員長 新田 直美

【別添資料1】

研修会開催実績

	開催日	受講者数	概要
第1回研修会	R3. 9. 7	43	○講演 地域医療連携について～全国の事例を参考に一緒に考えてみませんか？～ 市立敦賀病院 荒木隆一先生
第2回研修会	R3. 11. 18	50	○業務紹介 外来化学療法における薬剤師の業務について～連携充実加算を中心に～ 福井県立病院 白崎由貴先生 福井厚生病院 山田憲和先生 福井県済生会病院 五十嵐弘幸先生 ○講演 大腸がん化学療法における薬学的介入の実際 ～患者・薬剤プロファイルに応じた個別的介入を目指して～ 福井県済生会病院 五十嵐弘幸先生
第3回研修会	R3. 12. 2	25	薬剤管理指導業務の効率化・標準化の工夫について ○施設発表 福井県立病院 清水寛将先生 福井県済生会病院 水上聖子先生 福井循環器病院 浦山るみ先生 ○グループディスカッション
プレアボイド研修会	R3. 12. 9	63	○プレアボイド事例や取り組みの発表 福井県済生会病院 土川萌先生 福井赤十字病院 宮本康平先生 福井県立病院 木村千尋先生 福井循環器病院 浦山るみ先生
第4回研修会	R3. 12. 22	39	○講演 医療安全に必要な基礎知識～安全な医療を提供するために～ 福井大学医学部附属病院 清川真美先生
第5回研修会	R4. 1. 25	49	院外処方疑義照会について～あなたの施設はどうしてる？～ ○業務紹介 福井大学医学部附属病院 今野彩先生 福井厚生病院 吉田明弘先生

			市立敦賀病院 佐藤友美先生 ○パネルディスカッション
第6回研修会	R4. 2. 10	60	○講演 感染制御の基礎知識 福井大学医学部附属病院 塚本仁先生
第7回研修会	R4. 3. 10	32	○講演 当院栄養サポートチーム（NST）における薬剤師の関わり 福井赤十字病院 細谷拓史先生

広報委員会事業報告

① 委員会開催報告

第1回広報委員会

- 内容：1) 広報委員紹介
 2) 今年度行事予定
 3) 会報誌 No. 102 の内容の検討及び役割分担
 4) レクリエーションについて

※令和3年7月、電子メールに委員会資料を添付し、各委員に送信して行った。

第2回広報委員会

- 内容：1) 会報誌 No. 102 の内容確認
 2) ボウリング大会について(今年度は新型コロナウイルス感染症を考慮し中止となった。)

※令和3年9月、電子メールに委員会資料を添付し、各委員に送信して行った。

第3回広報委員会

- 内容：1) 会報誌 No. 103 の内容の検討及び役割分担

※令和4年1月、電子メールに委員会資料を添付し、各委員に送信して行った。

第4回広報委員会

- 内容：1) 会報誌 No. 103 の内容確認

※令和4年3月、電子メールに委員会資料を添付し、各委員に送信して行った。

② 事業報告

- 1) 令和3年 10月 会報誌 No. 102 発行
 令和4年 3月 会報誌 No. 103 発行

③ 収支報告書

日付	摘要	収入	支出	残高	備考
	会計より	120,000		120,000	
10月9日	会誌発送用封筒		3,300	116,700	1320+1980
10月14日	原稿御礼(図書カード)		7,000	109,700	1000*7
10月22日	会誌発送費		30,610	79,090	250*103+390*8+580*3
3月5日	原稿御礼(図書カード)		7,000	72,090	1000*7
3月29日	会員連絡用の切手代		4,452	67,638	84*53
合計		120,000	52,362	67,638	

中小委員会事業報告書

① 委員会開催報告

会合：日時：2021年8月16日（火） 19:00～20:30

場所：ZOOM オンライン

参加者：荒木、徳村、武曾、宮澤、玉村、森口 野田、吉田

欠席者；木内

議題

1. 日病薬中小病院実践セミナーの参加助成について

（ア）報告書の提出を条件に参加者を募集することに決定。応募多数だった場合調整をする。結果、1名のみであった。

2. 中小病院見学について

（ア）全国の中小病院も対象にする案もあったが、受け入れ施設側と見学する側とのニーズや技術的、ZOOM 通信費等の問題があるが、一度どこかの施設で行ってみる方向になったが実施に至らず。

3. 中小病院メーリング作成活動について

（ア）m3連絡リストとは別に、日常業務について相談できる場所が必要との考えから中小病院委員会として活動すると、質問等への回答に責任が伴うことになることから、まずはLINE アプリで企画の趣旨に賛成するひとを募って開始してはどうかとなった。

4. 後発品不安定供給問題

（ア）停止薬の代替、院外薬局との方針含めた情報交換、個別薬局入手の問題なので疑義照会での対応とするなど、日常業務に上乗せされている。

日病薬の実態アンケート回答率向上策について

（ア）回答率が19.4%と20%以下（7/26時点）という現状であった。調査への協力依頼として各施設に郵送した。

② 事業報告

なし

③ 収支報告書

年月日	勘定科目	摘要	借方 (収入・預入残高)	貸方 (支払・引出残高)	差引残高
2021.4.1		中小病院委員会予算	100,000		100,000
2021.8.20	事務用品費	宛名ラベル		602	99,398
2021.8.20	事務用品費	封筒		440	98,958
2021.8.20	配送配達費	各病院郵送代(日病薬実態調査協力依頼, 45通)		3,780	95,178
2021.9.9	事務用品費	宛名ラベル		963	94,215
2021.9.9	事務用品費	封筒		330	93,885
2021.9.9	配送配達費	各病院郵送代(中小病院実践セミナー代替の日病 e-learning 助成募集, 36通)		3,024	90,861
2021.10.14	その他	日病 e-learning 助成(循環器病院 伊藤昌子先生 1名)		5,000	85,861
		合計	100,000	14,139	85,861

学生実習関連委員会事業報告書

① 委員会開催報告

委員会としての集会はなし（メーリングリストによる話し合い活動のみ）

② 事業報告

※コロナ下にて全体集合での学生成果発表会は開催できず。
（自施設内で発表会をおこなったところはある。）

③ 収支報告

【収入】

県病薬より活動費	100,000 円
合計	100,000 円

【支出】

なし

【残高】

100,000 円

嶺南委員会事業報告書

① 委員会開催報告

敦賀市薬業連携協議会として実施

(嶺南委員会委員と敦賀市薬剤師会役員による連携会議)

第1回 : 令和3年4月21日(月) 場所: 市立敦賀病院 委員4名出席

第2回 : 令和3年8月4日(月) 場所: 敦賀医療センター 委員6名出席

第3回 : 令和3年11月24日(月) 場所: 泉ヶ丘病院 委員6名出席

第4回 : 令和4年2月2日(月) 場所: 敦賀温泉病院 委員6名出席

時間: 18時30分～20時

委員: 市立敦賀(荒木、佐藤)、敦賀医療(古川、原)、

泉ヶ丘(渡辺)、敦賀温泉(池上)

敦賀市薬剤師会役員: 角野 雅之 先生(県薬剤師会会長、かどの薬局)、

南 佳宏 先生(南調剤薬局 金山店)

井上 利之 先生(井上調剤薬局)

議 題: ○報告事項

○協議事項

薬業連携における懸案事項 等

② 事業報告

研修会開催報告

日 時: 令和3年9月22日(水) 19:30～21:00

場 所: ニューサンピア敦賀 若狭の間

特別講演: 「高齢者のポリファーマシー対策」

東京大学医学部附属病院 老年病科・科長 秋下 雅弘 先生

日 時: 令和3年11月10日(水) 19:30～21:00

場 所: あいあいプラザ ふれあいホール

特別講演: 「医療連携」

市立敦賀病院 理事 荒木 隆一 先生

日 時: 令和2年12月15日(水) 19:30～21:00

場 所: あいあいプラザ ふれあいホール

特別講演: 「肺がんについて」

国立病院機構敦賀医療センター 薬剤部長 古川 順章

日 時：令和4年1月19日（水） 19：30～21：00

場 所：ニューサンピア敦賀 若狭の間

特別講演：「心不全について思うこと」

市立敦賀病院 循環器内科 部長 三田村 康仁 先生

③ 収支報告

(単位：円 期間：R3.4.1～R4.3.31)

日付	項目	収入	支出	残高	備考
	嶺南活動費	100,000			
R3.4.21	敦賀市薬業連携協議会交通費		4,000	96,000	1,000円×委員4名=4,000円
R3.8.4	敦賀市薬業連携協議会交通費		6,000	90,000	1,000円×委員6名=6,000円
R3.11.24	敦賀市薬業連携協議会交通費		6,000	84,000	1,000円×委員6名=6,000円
R4.2.2	敦賀市薬業連携協議会交通費		6,000	78,000	1,000円×委員6名=6,000円
	年度末残高			78,000	

令和3年度 決算報告

(収入) (2021.4.1~2022.3.31)

項目	R3年度予算額	R3年度決算額	増減	備考
会費				
正会員	2,790,000	2,810,000	20,000	10,000円×281名
特別会員	72,000	64,000	△ 8,000	8,000円×8名
新規会員途中入会	30,000	30,000	0	10,000円×3名
賛助会費	280,000	190,000	△ 90,000	10,000円×19社
雑収入				
参加費	220,000	0	△ 220,000	全体研修会中止、ボーリング大会中止
北陸ブロック学術大会参加費	304,000	0	△ 304,000	北陸ブロック学術大会
北陸ブロック学術大会助成金	355,000	300,000	△ 55,000	〃
北陸ブロック懇親会参加費	114,000	0	△ 114,000	〃
貯金利息	6	10	4	
急患センター事務委託契約	0	0	0	福井県薬剤師会より
地方交付金	401,200	394,400	△ 6,800	日本病院薬剤師会より
活動助成金	0	0	0	福井県薬剤師会より
前年度繰越金	3,786,524	3,786,524		
合 計	8,352,730	7,574,934		

(支出)

項目	R3年度予算額	R3年度決算額	増減	備考
会費				
日病薬会費	2,304,000	2,320,000	16,000	8,000円×290名
日病薬会費(途中加入者)	24,000	24,000	0	8,000円×3名
県薬剤師会病院部会費	0	0	0	
事業費				
北陸ブロック学術大会	850,000	320,000	△ 530,000	学会HP使用料、特別講演演者謝礼
60周年記念式典積立	100,000	100,000	0	
研修会費	600,000	0	△ 600,000	全体研修会中止
学会研修会参加助成費	200,000	0	△ 200,000	
会誌発行費	198,000	134,200	△ 63,800	会報No.102、No.103 (No.103より製本中止。 HP掲載：能登印刷)
ホームページ管理費	100,000	17,710	△ 82,290	ホームページサーバー管理・ドメイン費用(能 登印刷)
ワークショップ関連費用	300,000	163,000	△ 137,000	北陸調整機構会費
出張費	20,000	0	△ 20,000	
講師料	0	0	0	
施設協力費	5,000	0	△ 5,000	
高校生セミナー	5,000	0	△ 5,000	
会議・活動費				
学術委員会費	200,000	117,636	△ 82,364	講師謝礼、単位申請料、郵送料、振込手数料
道南活動費	100,000	78,000	△ 22,000	委員会開催費用
業務委員会・プレアボイド委員会	100,000	75,000	△ 25,000	委員会開催費用、講師謝礼
広報委員会費	120,000	52,362	△ 67,638	会報郵送料、原稿御礼
中小病院委員会費	100,000	14,139	△ 85,861	
実務実習委員会費	100,000	0	△ 100,000	
役員会費	120,000	57,960	△ 62,040	会議開催費用、交通費
総会費	10,000	0	△ 10,000	
庶務活動費・雑費	300,000	408,683	108,683	ファイネス業務委託料、ウクライナへの支援金 (100円×284人)、事務局費、郵便振込手 料、封筒代、雑費(振込、郵送料)
福利厚生費				
レクリエーション	150,000	0	△ 150,000	ボーリング大会中止
慶弔費	0	0	0	
子備費	2,346,730	0		
次年度繰越金	0	3,692,244		
合 計	8,352,730	7,574,934		

財産目録


- 1) 液晶プロジェクター、ノートPC
- 2) オーバーヘッドプロジェクター
- 3) スライドプロジェクター
- 4) ボイスレコーダー

令和3年度監査報告

会計監査報告書

別紙の令和3年度決算報告書について、収入・支出伝票、会計帳簿等を監査しましたところ、収入・支出いずれも適正であることを認めました。

監事 八田 寿夫 

監事 吉村 直人 

令和3年度福井県病院薬剤師会会計担当
福井赤十字病院 薬剤部 渋谷 貞一
令和4年 5月 8日

二、議案

資料 No. 9

第1号 令和四年度各委員会事業計画案

学術委員会 活動計画 (案)

1. 研修会の開催・計画 (継続)
 - 1) 全体研修会
 - 2) 学術研修会

2. 学会参加助成 (継続)
 - 1) 日本医療薬学会年会
2022年9月23日(土)～25日(日) Gメッセ群馬・高崎芸術劇場 (ハイブリッド開催)

 - 2) 近畿薬剤師合同学術大会 2023
2023年2月4日(土)・5日(日) Web開催

 - 3) 日本薬学会年会
2023年3月25日(土)～28日(火) 北海道大学

3. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 研修担当事務 (継続)
研修会の認定申請、実施報告書の提出、単位シールの管理など

業務委員会 活動計画 (案)

1. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度に則した研修会の開催
2. プレアボイドに関する研修会の開催

広報委員会 活動計画 (案)

1. 会報誌発刊 (No.104 : 10月発刊、No.105 : 3月発刊)
2. レクリエーション
・ボウリング大会 (11月ごろ)

中小病院委員会 活動計画 (案)

1. 研修会の開催 : ZOOM等、あるいは集合とのハイブリッド型で行う予定とする。
2. 中小病院 LINE グループの広報と浸透、情報交換の促進。
3. 各種相談事例に対する返答を通して、会員へ還元と活性化

学生実習関連委員会 活動計画 (案)

1. コロナの状況次第で集合形式による発表会開催を検討

嶺南委員会 活動計画 (案)

1. 嶺南地域薬剤師会との連携協議会の開催
2. 嶺南地域薬剤師会との合同研修会の開催

第2号 令和4年度予算(案)

(収入) (2022.4.1~2023.3.31)

項目	R4年度予算額	R3年度決算額	R3年度予算額	備考
会費				
正会員	2,810,000	2,810,000	2,790,000	10,000円×281名
特別会員	64,000	64,000	72,000	8,000円×8名
新規会員途中入会	30,000	30,000	30,000	10,000円×3名
賛助会費	190,000	190,000	280,000	10,000円×19社
雑収入				
参加費	220,000	0	220,000	全体研修会参加費+ボーリング大会参加費
北陸ブロック学術大会参加費	0	0	304,000	
北陸ブロック学術大会助成金	0	300,000	355,000	
北陸ブロック懇親会参加費	0	0	114,000	
貯金利息	10	10	6	
地方交付金	394,400	394,400	401,200	日本病院薬剤師会より
前年度繰越金	3,692,244	3,786,524	3,786,524	
合計	7,400,654	7,574,934	8,352,730	

(支出)

項目	R4年度予算額	R3年度決算額	R3年度予算額	備考
会費				
日病薬会費	2,320,000	2,320,000	2,304,000	8,000円×290名
日病薬会費(途中加入者)	24,000	24,000	24,000	8,000円×3名
事業費				
北陸ブロック学術大会	120,000	320,000	850,000	会長副会長会議出席費用
60周年記念式典横立	100,000	100,000	100,000	特別会計へ
研修会費	600,000	0	600,000	全体研修会
学会研修会参加助成費	200,000	0	200,000	
会誌発行費	55,000	134,200	198,000	会報No.104、No.105(HP掲載:能登印刷)
ホームページ管理費	100,000	17,710	100,000	ホームページサーバー管理・ドメイン費用(能登印刷)
ワークショップ関連費用	300,000	163,000	300,000	北陸調整機構会費+WS参加費
出張費	20,000	0	20,000	北陸調整機構会議 交通費助成
施設協力費	0	0	5,000	
高校生セミナー	5,000	0	5,000	
会議・活動費				
学術委員会費	200,000	117,636	200,000	委員会開催費用、講師謝礼、単位申請料、郵送料、振込手数料
嶺南活動費	100,000	78,000	100,000	委員会開催費用
業務委員会・プレアゴイド委員会	100,000	75,000	100,000	委員会開催費用、講師謝礼
広報委員会費	100,000	52,362	120,000	委員会開催費用、会報郵送代、原稿謝礼
中小病院委員会費	100,000	14,139	100,000	委員会開催費用
実務実習委員会費	100,000	0	100,000	実務実習成果発表会講師謝礼+懇親会費
役員会費	120,000	57,960	120,000	会議開催費用、交通費
総会費	10,000	0	10,000	議長謝礼+お茶代
庶務活動費・雑費	500,000	408,683	300,000	ファイネス業務委託料、事務局費、郵便振込手数料、封筒代、雑費(振込、郵送代)
福利厚生費				
レクレーション	150,000	0	150,000	ボーリング大会
慶弔費	0	0	0	
予備費	2,076,654	0	2,346,730	
次年度繰越金		3,692,244	0	
合計	7,400,654	7,574,934	8,352,730	

財産目録

- 1) 液晶プロジェクター、ノートPC
- 2) オーバーヘッドプロジェクター
- 3) スライドプロジェクター
- 4) ボイスレコーダー

第3号 福井県病院薬剤師会会則 改正(案)

本年4月13日に開催されました福井県病院薬剤師会役員会において、事業の運営を円滑におこなうための一環として会則の改正案が提案されました。ただし、会則第17条・19条におきまして、会則の変更については総会の議決又は承認を経なければならないとされています。第54回の総会にて審議する予定ですので皆様には下記改正案をご確認いただきますようお願い申し上げます。

改正案	現行
<p>第4章 役員及び相談役</p> <p>(役員の種類及び定数)</p> <p>第10条 本会に、次の役員を置く</p> <p>会長 1名</p> <p>副会長 5名以内</p> <p>理事 20名以内</p> <p>監事 2名</p> <p>(役員職務)</p> <p>第11条</p> <p>(改正なし)</p>	<p>第4章 役員及び相談役</p> <p>(役員の種類及び定数)</p> <p>第10条 本会に、次の役員を置く</p> <p>会長 1名</p> <p>副会長 4名以内</p> <p>理事 20名以内</p> <p>監事 2名</p> <p>(役員職務)</p> <p>第11条</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長は、本会を代表し会務を総理する。 2. 副会長は、会長を補佐し会務を掌る。会長の事故ある時は、その職務を代理する。 3. 理事は、会長・副会長を補佐し、会務を分掌する。理事のうち1名は庶務担当、1名は会計担当とし、会長の指名により定める。 4. 監事は、会務並びに会計を監査する。 5. 監事は、毎年その監査の結果を総会で報告しなければならない。 6. 監事は他の役員を兼任することができない。

三、その他（連絡・報告事項）

資料 No. 12

第1号 ウクライナへの支援のための支援金の拠出について福井県病院薬剤師会では下記の支援金を、おひとり100円（×284名）として寄付させていただきましたことをお知らせします。

日病薬発第2022-2号

令和4年4月1日

都道府県病院薬剤師会会長 殿

一般社団法人 日本病院薬剤師会
会 長 木 平 健 治



ウクライナへの支援のための支援金募集について

平素より、本会の活動にご高配をいただきまして厚く御礼申し上げます。

ご存知のとおり、現在、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、ウクライナ国民に深刻な被害が発生しております。

国際薬剤師・薬学連合（FIP）では、ウクライナへの支援の手段として募金を立ち上げ、世界中の薬剤師に寄付を募っております。

<https://www.fip.org/priorityareas-ukraine>

本会では、FIPの募金への協力を通じて、ウクライナの薬剤師等に対する人道的支援を行うことにいたしました。

つきましては、下記の要領でウクライナへの支援金の募集をさせていただきますので、貴管下の会員に対して周知していただきますようお願い申し上げます。

なお、可能な限り、各都道府県病院薬剤師会で支援金を取りまとめたお振込みをご検討いただけますと幸いです。

記

1. 支援金の送金先

銀行名 : みずほ銀行
支店名 : 渋谷支店（210）
口座名義 : 一般社団法人日本病院薬剤師会
預金種別 : 普通預金
口座番号 : 3105893

※ 払込取扱票等の通信欄に「ウクライナ支援金」である旨をご記載下さい。
(通信欄がない場合は、払込人名の前に「ウクライナシエン」と付記して下さい。)

2. 支援金の受付期間

令和4年4月1日から令和4年4月30日まで

3. 支援金の取り扱いについて

本会からFIPの募金口座にウクライナに対する支援を目的とした支援金を振り込ませていただきます。なお、FIP募金口座に振り込まれた募金は、FIPによりAll-Ukrainian Pharmaceutical Chamber (ウクライナ) に送金されることになっております。

4. 募集結果の報告

日本病院薬剤師会の雑誌及びホームページに掲載させていただきます。

5. 問い合わせ先

日本病院薬剤師会事務局 経理課

電話 : 03-3406-0485

e-mail : keiri@jshp.or.jp

【参考】

国際薬剤師・薬学連合 (FIP : International Pharmaceutical Federation)

本部 : オランダ ハーグ

世界各国・地域の薬剤師会・薬学関係団体 (146団体)、薬学教育機関、及び薬剤師、薬科学者、薬学教育関係者等の個人会員が参加する国際団体。1912年設立。

All-Ukrainian Pharmaceutical Chamber

本部 : ウクライナ キーフ (キエフ)

四、役員改選（会長、副会長、監事選出）に関する件

資料 No. 13

令和4年度は役員改選の年になるため、令和3年度第4回役員会（4月13日（水））にて令和4年度役員人事に関する説明があり、役員会としての意見を取りまとめた。

「会長」 福井大学医学部附属病院 薬剤部長 後藤伸之先生

「副会長」 福井赤十字病院 薬剤部長 小川 純也先生
福井県立病院 薬剤部長 辻 正宏先生
市立敦賀病院 荒木 隆一先生
福井県済生会病院薬剤部長 佐野 正毅先生
福井県循環器病院薬剤部長 徳村 博子先生

「監事」 福仁会病院 薬剤部長 八田 寿夫先生
福井県病院薬剤師会特別会員 吉村 直人先生